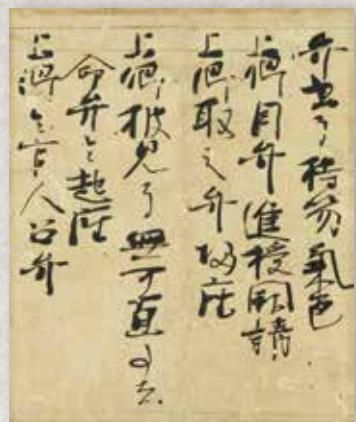
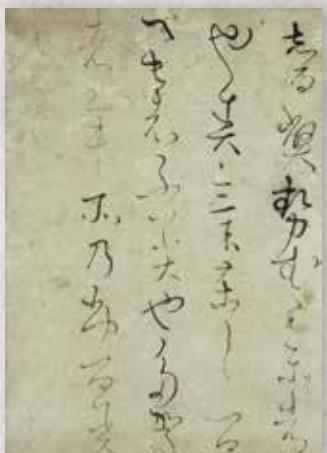


伏見天皇筆和漢朗詠集抄



藤原定家筆記録切



良寛筆和歌一首

人と書

～日本の 書の息吹～



伝藤原忠通筆詩書巻(部分)

書は人の心を映す。

昔から今に書き継がれてきた
書を見わたすと、

日本の歴史、文化、人が見えてくる。

王朝文学の粹、和歌を
したためた流麗な仮名
古筆。藤原定家が宮中儀
式の次第を記した個性
豊かな墨痕。迷いのない
筆で書き上げた伊達政
宗の手紙。茶人、小堀遠
州が新たに開拓した定
家流による一行書。僧、
良寛による穏やかな筆
に遊んだ草仮名の和歌。学者・歌人であった曾津八一の孤高
の書画等々。

今回の特別展では、平安時代から現代という、長い年月の
なかで書かれ、残された日本の書をご紹介します。古筆、記
録史料、懐紙・短冊、手紙、手本、一行書、書画作品など、種々
の書跡を広い視点から見わたせば、見えてくるのは日本の
歴史、文化、そしてその時代を生き、書を書きつづった人々
の息づかいです。

これらは、書の研究者である古谷稔氏の目により、長年に
わたりて収集された研究資料コレクションです。この千載
一遇の好機に、ぜひ日本の書の息吹を感じてください。

2023.

9.23土-10.29日 | 前期 9.23㊁-10.9㊂
後期 10.11㊁-10.29㊂

*前期・後期で展示品の一部を入れ替えます。前期展をご観覧の方は、半券のご提示で後期展を半額でご観覧いただけます。
開館時間:午前9時-午後4時半 休館日:月曜日(祝休日の場合は翌日) 観覧料:一般500円、高校・大学生300円、中学生以下無料

講演会 2023.9.23㊁ 午後1時半-3時

演題:「人と書～日本の書の息吹～」 講師:古谷稔氏(東京国立博物館名誉館員、道風記念館顧問)

会場:道風記念館 2階会議室 聴講料:無料(ただし観覧料が必要です) 定員:70名(抽選)

申込:8.31㊁までに、道風記念館HP申込フォームか電話でお申し込みください

QRコード 展覧会情報・
講演会申込はこちら

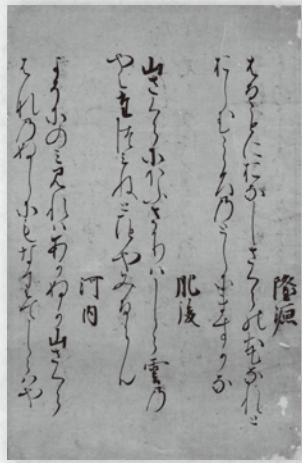
春日井市道風記念館

Tel 0568-82-6110
<https://www.city.kasugai.lg.jp/shisetsu/bunka/tofu/index.html>



うさみやあなたのあなたのほくは
まだもむりやわらかをくじてし

伝紀貫之筆
如意宝集切



伝後京極良経筆堀川院百首切

一、古筆・記録史料
伝紀貫之筆如意宝集切／伝寂然筆村雲
切（貫之集）／藤原定家筆拾遺愚草切／
藤原定家筆記録切／伝後京極良経筆堀
川院百首切／伏見天皇筆和漢朗詠集抄
／伝藤原忠通筆詩書卷／伝叔蓮筆胡粉
地切（後撰集）／伝後京極良経筆願文
簡／藤原定家筆明月記断簡／伝後深草
天皇筆常盤切／今川範以筆詠草切／中
御門宣胤筆口宣下知状

二、詩歌と懷紙・短冊
後花園天皇・後土御門天皇他筆着到懷
紙／中院通為筆和歌懷紙／西洞院時慶
筆和歌懷紙／冷泉為村筆和歌懷紙／烏
丸光広筆古歌二首／榎本其角筆俳句／
山東京伝筆俳句／沢庵宗彭筆須磨寺詩
／良寛筆和歌一首／飛鳥井雅康筆和歌
短冊／三条西実隆筆和歌短冊／深草元
政筆和歌短冊／三条西実隆筆漢詩短冊
／中御門宣胤筆和歌短冊／伏見宮邦高
歌短冊／加藤千蔭筆和歌短冊／大口周
歌筆和歌短冊

人と書

日本
書の息吹く

五、手本巻物

西洞院時慶筆五十首和歌／里村玄陳筆
いろは歌手本／山本基庸筆詠歌大概／
細井広沢筆新論（崇学）／松下烏石筆李
東陽瀟湘八景詩卷／鷹司兼熙筆和漢朗
詠集抄

六、幕末・明治の書

市河米庵筆梅花書屋自画贊／貫名松翁
筆竹林煎茶自画贊／小原鉄心筆七言絕
句／中沢雪城筆七言絕句扇面／江馬天
江筆錄三家小伝

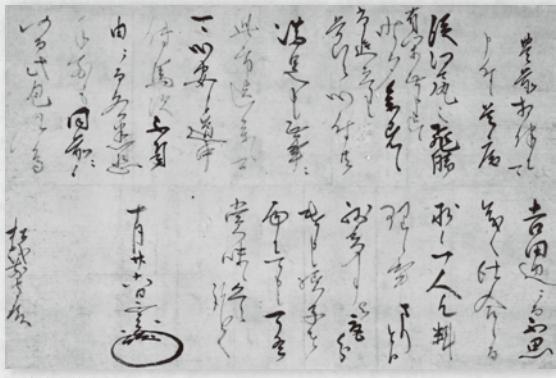
七、近現代の書

吉川靈華筆一行書／中野越南筆一行書
／會津八一筆水墨仏像自画贊／吉澤義
則筆和歌（雨降らば）／日比野五鳳筆和
歌（わたり鳥）／松本洪筆荀子勸學篇／

烏丸光広筆古歌二首

魚筆

三、手紙
近衛信尹筆／伊達政宗筆／和久半左衛
門筆／尊純法親王筆／前田利長筆／持
明院基孝筆／近衛基熙筆／中院通村筆



伊達政宗筆書状



北島雪山筆二大字

四、一行書と大字横物
小堀遠州筆／木庵性瑫筆／細井広沢筆
／龍草廬筆／北島雪山筆／木下順庵筆



小堀遠州筆一行書



春日井市道風記念館

〒486-0931 愛知県春日井市松河戸町五十九
三
電話 (0568) 81-1010
<https://www.city.kasugai.lg.jp/shisetsu/bunka/rofu/index.html>